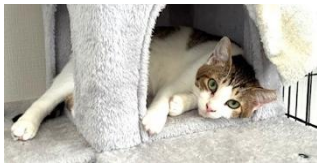


大震災から1年半、能登の今は？

7月27日(日)～28日(月)の一泊二日で、能登に行ってきました。もっと早く、去年の秋の時点で行きたかったけど、豪雨災害で断念。能登の場合は道路事情や地理的状况から、これまでのような支援さえも届きにくかった。ボランティアでもなく、現地に行くのはハードルが高かった。けど珠洲市に住んでいた友人(大学の先輩)が、金沢近郊に避難していて、訪ねていくことを了解いただいてやっと実現しました。

全壊した自宅の再建をあきらめ、金沢近郊で新築を購入

JRはサンダーバードの改悪で、敦賀乗り換えを余儀なくされるので初めからクルマで行くことをチョイス。金沢まではいいが、そこから先は時間がかかる。それでも、のと里山海道がだいぶ先まで通っているので助かった。



昼過ぎに先輩宅に到着。保護ネコのサクラちゃんもいました。地元紙のインタビュー記事を見せてくれましたが、「本当は珠洲で再建したかった。でも道筋が見えなかった」と、帰るのを断念するのは重い決断だった、と語っていました。全壊した自宅を再建するため、みなし仮設住宅から月に数回は珠洲に通っていたが、9月の豪雨で再建が困難に。そのうち公費解体も終わってしまったそうです。

「ところで、兵庫県はどうなってるの？あの県知事」と、聞かれてしまいました。

輪島朝市はほぼ更地、道路の復旧は完了していない

宿泊は輪島市内の民宿、お宿・たなかに。市内中心部にあり3階建て。ほぼ市内の中心で、市役所や朝市も近くに。早朝、ジョギングしながら見て回りましたが、朝市の中心部と思われる場所、まわりはほぼ更地で草ぼうぼう。残っている建物はなく、火事で焼けた電柱と電線、壊れた街灯はそのまま。



観光としては、白米千枚田を見て、珠洲市を横断？



して見附島の方へ。249号線は通行止めだったので少し先の285号線から向かうが、道が狭い。ただ、復旧工事のため簡易信号で片側交互相通行の箇所がいくつもあった。道路の復旧工事は、まだまだ続くようだった。珠洲市内に出て、見附島まで市街地を通るが、さすがに倒壊してがれきが道にはみ出してそのまま、というのはなかったけど、更地に廃材が積まれ撤去待ちというのはいくつか見ました。

まだまだ遠い、能登の復興への道のり

今回、一泊二日で輪島中心部と珠洲市内を訪れただけだったが、みなさんもぜひ現地に行って、能登を見てきてほしい。きびしい現実が横たわっています。

(美賀多台・TK生)